



《将来に向けた取組方針》

ユニ・チャームが提供する商品やサービスは衛生的な日常生活に欠かせない消費財ですが、これらの提供には資源の利用や廃棄物の発生など、地球環境と密接に関係しているため、生物多様性の保護と密接な関係にあると認識しています。事業活動が生物多様性に与える影響を理解した上で、事業展開の継続と「人と自然が共生する未来」を守る活動につながる持続可能な資源の利用を推進します。特に当社が原材料に多く用いているパルプ等の森林資源については管理された森林から資材を調達し、違法伐採材を排除し、地域住民と労働者の権利保護等に努め「生物多様性の主流化」に貢献します。

当社では中期環境目標「環境目標2030」に基づいて持続可能な原料調達を推進しています。

- ①森林資源であるパルプ等を持続可能な第三者認証材（FSC・PEFC等）に切り替え、原産地の確認を推進しています。
- ②生活者のFSC認証に対する認知度を高め、「FSC認証商品を選ぶ」という誰もが参加可能な森林保全の手段を普及することで、森林問題が解決に向かうことを目指しています。（画像はFSCフォレストウィーク2019での模様）
- ③熱帯雨林のプランテーションで生産されるパーム油を第三者認証材（RSPO）に切り替え、原産地の確認を推進しています。

今後の事業を拡大していく為には、当社独自のリサイクルシステム(循環型モデル)を推進し、限りある森林資源の有効活用に努めて参ります。

